



民俗文化財への 行政から支援の展望

福持昌之（京都市文化財保護課）

京都市の独自の取組

全国的な少子高齢化の流れの中で、地域文化の象徴でもある民俗芸能の継承も、厳しい局面を迎えている。地元住民だけでは解決しえない課題については、他者の協力も重要で、そのひとつに行政による支援も考えられる。

直面する課題をやや大雑把に捉えれば、「ひと」と「かね」が足りないということに尽きる。ところが、行政が支援する場合、「ひと」は本務として従事するということで、業務として認められるかどうかの問題となる。また、「かね」の場合は補助金という形になるだろう。いずれにせよ、政教分離の問題や、公平性の問題をクリアにするため、基本的には文化財保護審議会の諮問を経て文化財に指定・登録された案件に条件を絞るという方法をとってきた。

ところが、指定・登録された文化財だけが重要なわけではない。例えば、市内各所で行われている地蔵盆なども、かけがえのない地域の文化遺産であるが、おそらく3,000～5,000か所で行われていると想定され、指定・登録のための調査の実施が困難である。このような、従来の指定・登録が難しいものについて、京都市では「京都をつなぐ無形文化遺産」として認定し、京都市直営で体験教室を実施したり、PR動画を製作したり、様々な形での普及啓発活動に取り組んでいる。

文化財は所有者のもの

その一方で、「わずかな金額でよいので、運営経費の一部を補助してほしい」という声も多い。文化財行政の基本方針は、国も地方公共団体も共通して、経年劣化に対処する修理への補助を基本とし、毎年かかる経常経費や消耗品費には補助をしない、という立場をとってきた。経常経費を補助するとなると、毎年給付が当然となり、新たに文化財を指定・登録するためには予算の増額か、旧来の指定・登録の解除が前提となってしまう。

文化資源として重要だから、行政の予算を増やして補助すべきという考え方もあるだろう。しかし、行政の予算は財政赤字や政権交代などで、いとも簡単に変わってしまう場合がある。無形民俗文化財の評価のポイント、地域社会に根ざしていることであり、「行政からの補助金が少なくなったから中絶した」というような他者依存の状況は望ましいとは言えない。実のところ、有形文化財にしても、行政は所有者に対して、保持しているというだけの理由で、補助金などを支出

することはない。文化財の保全は所有者の義務と保護法に記載があり、維持経費も所有者の負担となる。

行政の役割

少子高齢化により、勤労世代の人口が減れば、税収の3割に達する所得税も減る。人口規模が小さくなることで、公務員の人数も絞らざるを得ない。このように、全国的な少子高齢化の流れは、行政にも影響を及ぼしており、これまで以上の支援は難しくなりつつある。

では、行政は、この厳しい局面に何ができるのだろうか。ひとつは専門性を高め、効率よい助言指導をおこなう体制づくりであろう。特に、文化財行政の専門職員において、民俗文化財を専門とする職員は少ない。他の分野の専門で採用された人材が、おいそれと兼務できるようなものではない。

文化財行政は、専門性とネットワーク、そして主体性の3点において、医療に例えることができる。①一口に医師といっても、内科、外科、耳鼻科、眼科など専門があり、症状にあわせて適切な専門の医師に診察をうける必要がある。文化財も建造物、美術工芸、無形文化財、民俗文化財、埋蔵文化財など、調査や保護のあり方が全く違うため、複数分野に明るい人材は稀有である。②医療の最前線は町医者であるが、総合病院、専門病院、大学病院とは地域医療ネットワークを介してつながっている。市町村の文化財担当も、都道府県や文化庁、大学等と連携をとる体制が必要である。③医者が病気を治すのではなく、医者は患者が治す力を助ける立場である。文化財も、行政が守るのではなく、所有者が守るもので、それを支援するのが行政である。

行政と住民の壁を越えて

結局、行政は他人事としてみているのではないか、という誹りをうけるかもしれない。多くの人にとって有形文化財は、自分とは縁のないものだろう。しかし、民俗文化財（特に無形民俗文化財）は多かれ少なかれ、全ての人が関わりを持っているといえる。公務員も（専門職員も）地域住民の一人でもある。当然、自ら住まう地域の地域活動や民俗文化財の継承に力を尽くすべきであり、それが自主、自立、自治の心を育て、健全かつ持続可能な地域社会の礎になるのではないだろうか。

第48回シアター公演

可憐なる風流踊り

—はねず踊り・八瀬赦免地踊—

発行日 2023年11月25日

発行 佛教大学宗教文化ミュージアム

616-8306 京都市右京区嵯峨広沢西裏町5-26

Tel 075-873-3115 Fax 075-873-3121

印刷 山代印刷株式会社